

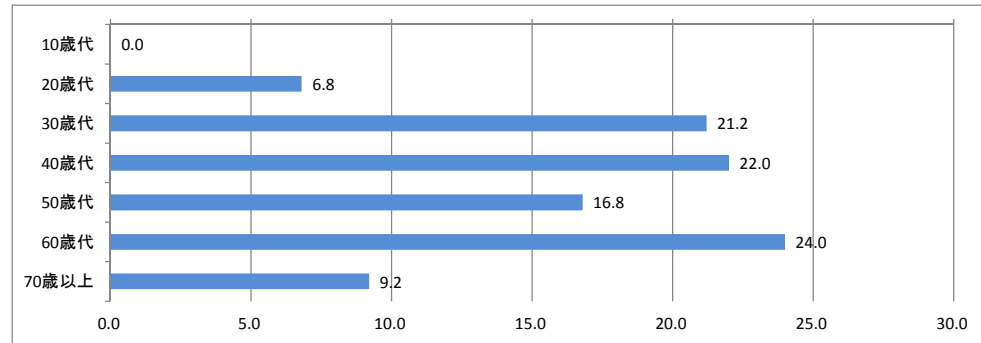
第5回 「金沢市における市民活動等についてのアンケート」の調査結果

【アンケート実施期間】 平成28年9月27日～平成28年10月10日

【アンケートの目的】 市民活動サポートセンター等のあり方に関するアンケートを実施することで、その結果を、今後予定している市民活動サポートセンター設置についての検討を加えるうえでの大切な資料とさせていただくことが目的です。

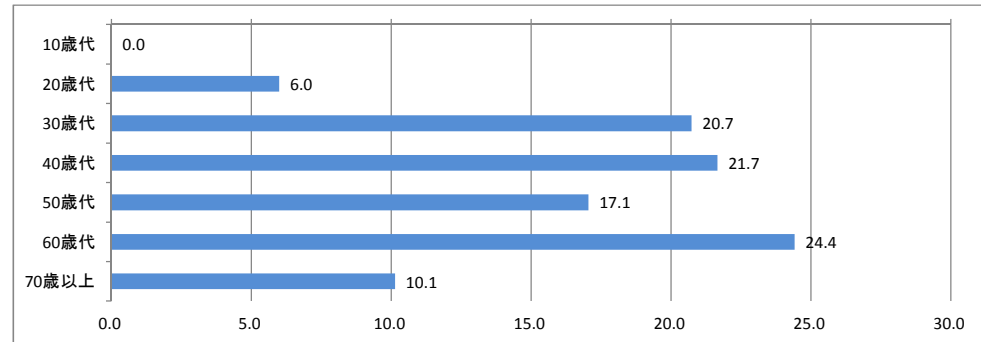
【対象者数】 250 名

内訳	人数	%
10歳代	0	0.0
20歳代	17	6.8
30歳代	53	21.2
40歳代	55	22.0
50歳代	42	16.8
60歳代	60	24.0
70歳以上	23	9.2
計	250	100.0



【回答者数】 217 名

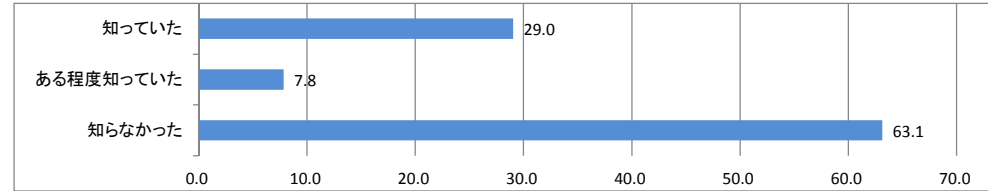
内訳	人数	%
10歳代	0	0.0
20歳代	13	6.0
30歳代	45	20.7
40歳代	47	21.7
50歳代	37	17.1
60歳代	53	24.4
70歳以上	22	10.1
計	217	100.0



【回答率】 86.8 %

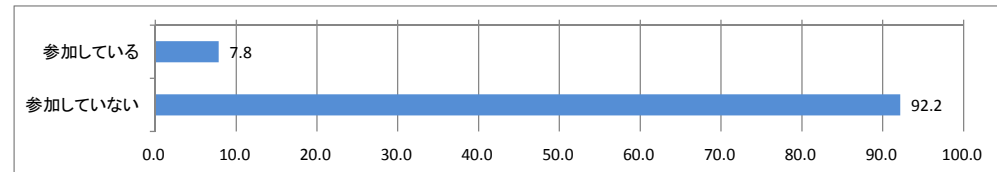
問1 NPOの意味を知っていましたか

回答	人数	%
知っていた	63	29.0
ある程度知っていた	17	7.8
知らなかった	137	63.1



問2 NPO活動に参加していますか（活動部員としての活動参加） *参加していないを選択した方は問3へ

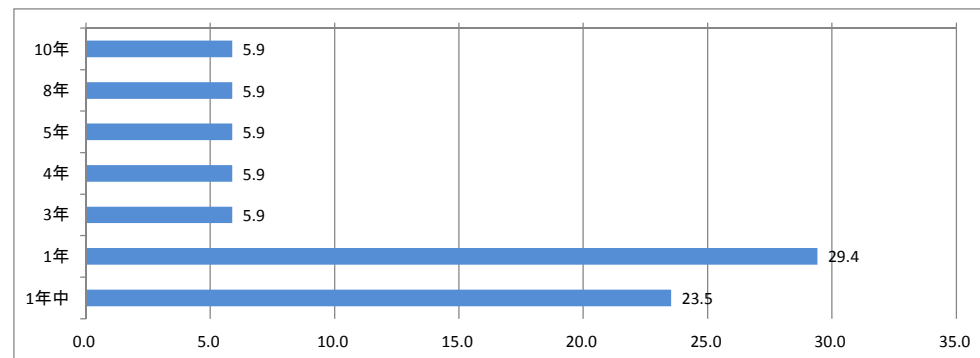
回答	人数	%
参加している	17	7.8
参加していない	200	92.2



問2-2 【問2で、「参加している」を選んだ方】活動年数について（複数活動している場合でも、活動に参加している期間で記入ください。）

回答	人数	%
10年	1	5.9
8年	1	5.9
5年	1	5.9
4年	1	5.9
3年	1	5.9
1年	5	29.4
1年中	4	23.5

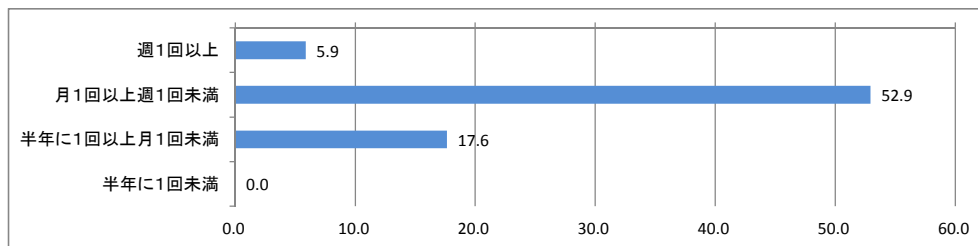
※割合の分母は問2で「参加している」を選んだ方
（17人 うち未回答3人）



問2-3 【問2で、「参加している」を選んだ方】 活動参加の頻度について（複数参加している方は合わせた頻度で記入してください）

回答	人数	%
週1回以上	1	5.9
月1回以上週1回未満	9	52.9
半年に1回以上月1回未満	3	17.6
半年に1回未満	0	0.0

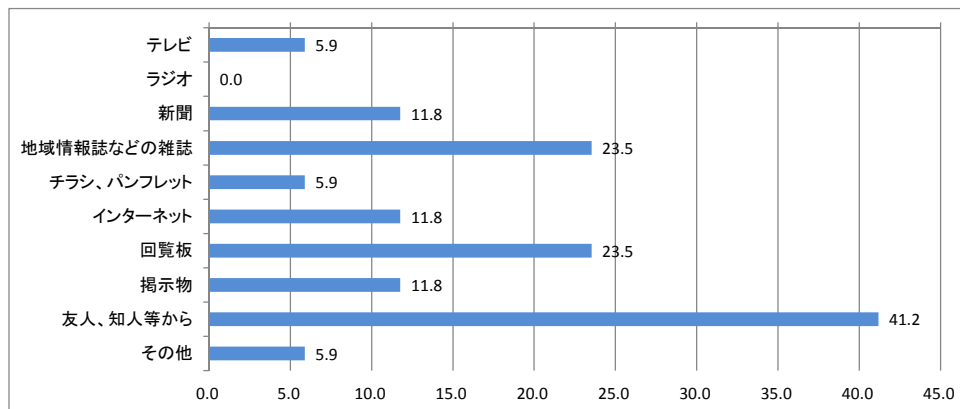
※割合の分母は問2で「参加している」を選んだ方
（17人 うち未回答4人）



問2-4 【問2で、「参加している」を選んだ方】 活動参加の最初のきっかけは何ですか（複数回答可）

回答	人数	%
テレビ	1	5.9
ラジオ	0	0.0
新聞	2	11.8
地域情報誌などの雑誌	4	23.5
チラシ、パンフレット	1	5.9
インターネット	2	11.8
回覧板	4	23.5
掲示物	2	11.8
友人、知人等から	7	41.2
その他	1	5.9

※割合の分母は問2で「参加している」を選んだ方（17人）



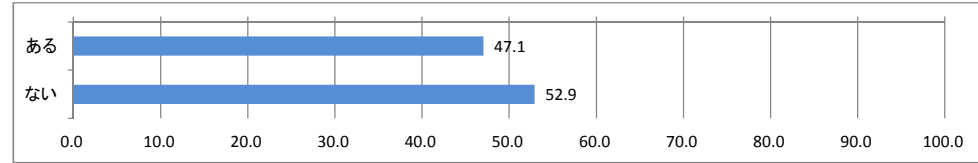
その他のご回答

- ・町会

問2-5 【問2で、「参加している」を選んだ方】活動に参加をしている中で不自由を感じることはありますか

回答	人数	%
ある	8	47.1
ない	9	52.9

※割合の分母は問2で「参加している」を選んだ方（17人）



問2-5-2 【問2-5で、「ある」を選んだ方】活動をより良くするために何が必要だと感じますか

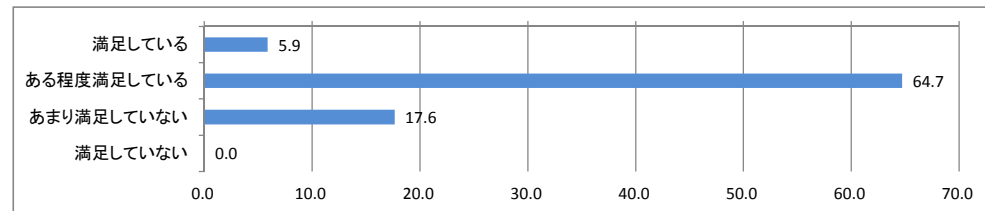
ご回答

- ・活動日時が週末に集中する。交通費がかかる
- ・自分の予定で活動できない時がある
- ・やる気のない人が混じっていると、自分も損な気がする
- ・NPOの理事等がNPOの制度・運営方法についてもっと勉強すべき
- ・活動費や事務局人件費など金銭面
- ・自分の意識 休暇
- ・行政の指示が多すぎる
- ・サポート側の人間関係や情報共有

問2-6 【問2で、「参加している」を選んだ方】活動参加の満足度について

回答	人数	%
満足している	1	5.9
ある程度満足している	11	64.7
あまり満足していない	3	17.6
満足していない	0	0.0

※割合の分母は問2で「参加している」を選んだ方（17人 うち未回答2人）



問2-6-2 【問2-6で、「満足している」または「ある程度満足している」を選んだ方】満足している理由

ご回答	
<ul style="list-style-type: none"> ・NPOの活動によって1人でも助かったり満足している人がいるから。 ・サポート側も参加者側も楽しんでいることが多いため。 ・仕事しながらのお手伝いなので…参加できるものだけ参加させてもらってるから。 ・自分自身のライフスタイルにも関係する活動だから。また、友人も増えたから。 ・定期的に活動を行い、市民の方が参加してくださっている。 ・地域の環境美化（年に3回の花植えと道路の清掃・ベンチの塗装）地域の行事参加で楽しく過ごせること。 ・強制がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が満足するように努めているから…。 ・自分のしたいことをさせてもらっているから。 ・企画・立案に関わっている時は満足。 ・成果が出ているように思う。 ・地域貢献がある程度できていると感じている。

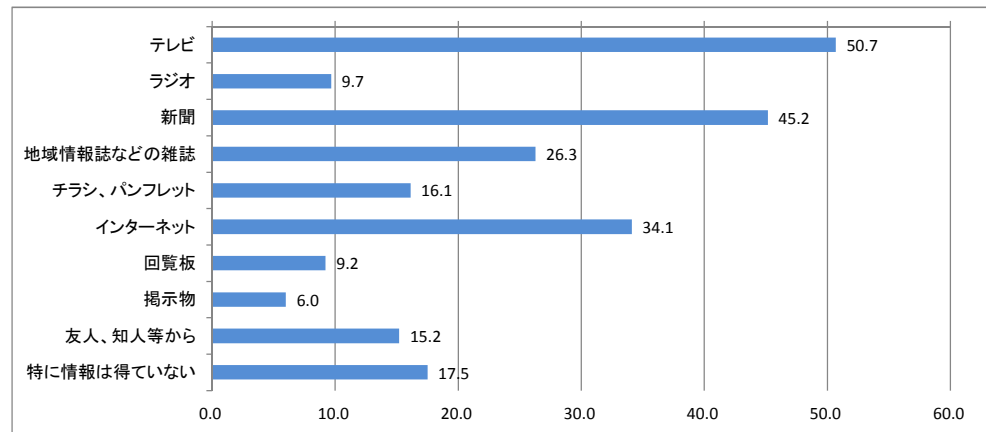
問2-6-3 【問2-6で、「あまり満足していない」または「満足していない」を選んだ方】満足していない理由

ご回答	
<ul style="list-style-type: none"> ・金銭が掛かり過ぎ負担となる。 ・打ち上げが、一部の人だけで盛り上がって、混ぜてもらえない。 ・以前はまいどさんとかの説明会等聞きに行って、NPO法人だと知っていたが、今は何にも参加していないから。 ・偏見があるからです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意志だけでは活動できない時がある。 ・面白く、楽しいことがない。

問3 NPO活動に関する情報源は何ですか（複数回答可）

回答	人数	%
テレビ	110	50.7
ラジオ	21	9.7
新聞	98	45.2
地域情報誌などの雑誌	57	26.3
チラシ、パンフレット	35	16.1
インターネット	74	34.1
回覧板	20	9.2
掲示物	13	6.0
友人、知人等から	33	15.2
特に情報は得ていない	38	17.5

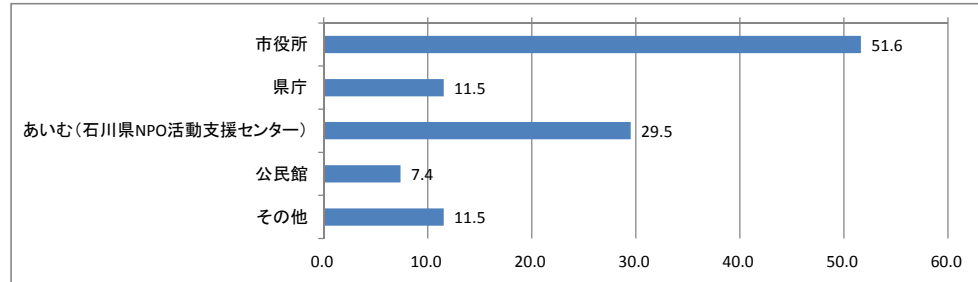
※割合の分母は回答者数（217人）



問4 NPO活動を行う際、まず、どこへ相談に行こうと思いますか（複数選択可）

回答	人数	%
市役所	112	51.6
県庁	25	11.5
あいむ（石川県NPO活動支援センター）	64	29.5
公民館	16	7.4
その他	25	11.5

※割合の分母は回答者数（217人）



その他のご回答

・分からない(13)

・ネットで調べる(4)

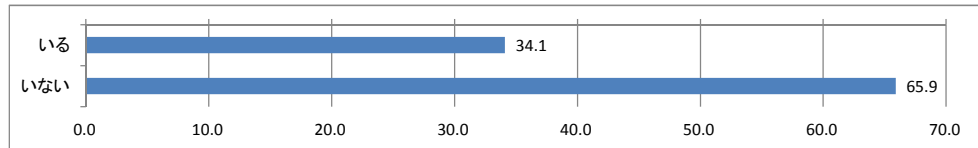
・直接NPOへ確認する(4)

・NPO活動はしない(3)

・リファーレ(1)

問5 友人、知人にNPO活動をしている人はいますか（自分以外）

回答	人数	%
いる	74	34.1
いない	143	65.9



問6 NPO活動についてどう思いますか

ご回答

【大変そうなイメージ】

- ・活動自体より、運営が難しそう。
- ・中々継続していくのは難しい。
- ・大変な活動。
- ・NPOの活動にも無償のボランティアばかりでなく有償で活動される方も必要に思いますが、そうした経費への手当も含め何かと苦勞が多い活動と思える。
- ・基本的には社会貢献になりよいことだと思いますが、実施内容によっては難しい問題がからむこともあると思いますので十分な確認が必要かと思えます。
- ・希望する方がやる分にはいいが、強制されたくはない。役所より小回りが利くので、とてもいいと思います。でも資金に関して、大変なのは…。
- ・行政のバックアップも必要では…。

【うさん臭い団体もあるのではないかな】

- ・ NPOにもいろいろあると思う。言葉は悪いが、うさん臭いものもあると思います。
- ・ まともに活動している団体と、怪しい雰囲気の団体とあり、見極めが難しい。
- ・ 裏で金儲けしている人が仕切っている気がする。
- ・ 社会貢献をするという意味では素晴らしいとは思いますが、胡散臭い所もあるイメージがある。
- ・ 主旨が曖昧に思える。非営利活動かどうか不透明。
- ・ 素晴らしい活動をしている団体もあるが、よくわからないものもある。
- ・ 東北被災地で支援を装って私服を肥やした組織があったので信用できない組織もある。
- ・ 本当に非営利団体であるか疑わしい。宗教や政治的な思想がある団体だと怖い。
- ・ よくわかりません。また一部とてもあやしい団体が含まれていると思います。
- ・ NPOに関してあまり知らない人から見て、岩手県での震災復興に際し、NPO法人が行ったずさんな運営のニュースなどを知ると、NPO全体が怪しく見えてくるのが残念である。
- ・ NPOもピンキリと思われ、頑張っているところもあると思うが、一部の団体のイメージが先行することもある。NPOを前面に出さないことも大事かと思う。
- ・ ボランティア的な活動をしているところがほとんどだと思うが、中には十分営利活動なのでは？と思うような組織もあるので、信用できる組織かどうか見極めから、かかわるようにしています。
- ・ 実態がよくわからない。いろいろありすぎて、中には胡散臭いものもある気がする。ボランティア精神が豊かな人、時間に余裕がある人がやっているイメージ。
- ・ 基本的には目的をもって活動している団体が多いので素晴らしいと思うが事件などがあって一部の団体のためにイメージが悪くなっているような気がする。
- ・ 基本的に良いイメージがあり素晴らしい団体も多いと思うのですが、NPO団体もさまざまなものがあるので、一概に信用におけないイメージもあります。
- ・ 災害のボランティアや留学等行っている位しか知らない。ちゃんとしているところと、そうでもないようなものがある様に思うので、どうなのか？と疑問に思う。
- ・ 単なるNPOとNPO法人とは違うんですね。非営利での活動は尊いものだと思いますが、正直言って胡散臭い団体も見受けられるので、良い印象ばかりではありません。不勉強なのかもしれませんが。
- ・ 非営利団体といえどもその実態は見えない、障害者の支援施設みたいな事をしている人が自宅兼施設を立て替えた、国や市から援助金など出てるんじゃないですか？真面目に活動されてる方もいるでしょうが私知っている方はそうは見えない。
- ・ 本当に非営利なのか？申請すれば誰でも立ち上げることはできるのか？怪しい団体はないのか？など疑問。

【よく分からない】

- ・ よく分からない（12）
- ・ いまいち理解していないので、よくわかりません。
- ・ ボランティアとの区別がよくわかりません。でも大事なことかなと思います。
- ・ よく分からない。特に金銭的なことが不明。
- ・ 活動内容がよくわからない
- ・ どうやって収益を得て、活動しているのかよくわからない。
- ・ 実態がよくわからない。
- ・ 活動の実態が不明確なものが多いような気がします。
- ・ 参加した事がないのでよくわかりません。
- ・ 正直よくわからないので何とも言えないがいいことだとは思う。
- ・ 昔からボランティア活動を継続中ですが、NPOとの区別がよく理解出来ません。
- ・ 社会の役に立つことをしていると思うが、団体によって規模もしていることもバラバラなので、なんとも言えない。
- ・ NPOという言葉は知っているが、詳細についてはわからない。
- ・ それぞれ違うと思われそうですのでなんとも言えません。
- ・ まだまだ知識不足なので理解を深めたい。
- ・ 実際の活動内容がわからない。
- ・ そもそも活動内容を知らない
- ・ どこでどういった活動が行われているのか良く分かりません。
- ・ よく聞く言葉ではありますが、どこでどんな物があるのかわからない。
- ・ 今一つ自分のなかでは知識がないので、コメントができない。
- ・ 自分の年齢からみても身近な活動と思えない。
- ・ ボランティア活動との差がわかりにくい。

【NPOについての広報がもっと必要】

- ・ NPO活動の実態が把握できていない。
- ・ いいと思うが団体の情報があまりないと不安。
- ・ 詳しい活動内容を知らない。
- ・ 身近ではない。

- ・制度についてまだ知らない人が多い。
- ・どのようなことをしているか、情報に接する機会が少ないので、新聞等で活動を広めて欲しい。
- ・自分も障害者なので、興味はあるが、どうしたら良いのかわからないので、もっと知る機会が欲しい。
- ・社会には良いことだと思うが、周りに活動をしている人がいないので勤務体系などわからないことが多い。
- ・参加する意思はありますが、（実際に参加しているような気もします）どうすれば良いのかよく分からない。活動は大変良いとは思いますが、思い出づくりの活動をしていること等が不明。もっと皆知ることができるといいと思う。
- ・「NPO＝非営利組織」という学校教育の中で学んだ語句の記憶しかなく、具体的な中身について学んだこと・学ぶ機会はこれまで皆無だった。そのため、NPO活動への理解は正直乏しく、その善し悪しや改善点などについて特に意見はない。
- ・やりたい人が集まって行っている活動だけあって、とても内容が充実しているとおもいます。補助金などもたくさんあるので、できることの幅も増えている気がします。もっといろんな活動を知れる機会があればいいなと思います。

【良いことと思う】

- ・良い事だと思う（8）
- ・皆がやる気がある、まとまっていたらよい。
- ・参加し社会貢献は良いと思う。
- ・社会貢献していると思う。
- ・どんどん広がってほしいと思う。
- ・民間の活力を生かすために良いこと。
- ・そのような活動があると社会全体の幅が広がると思う。
- ・お金で価値が決められないことをやるのがNPOなのでぜひ活動を応援したい。
- ・意識を持って活動されているのは、素晴らしいと思います
- ・共存共栄の世界と信じ 助け合い 生きて行けることで 活動は 貴重だと思います。
- ・時間に余裕のある人は積極的に参加への検討をすべきだと思います。
- ・活動自体は立派なものだと思います。自分は特にやりたいほどではありません。
- ・営利目的でなく様々な情報や学ぶ機会を提供してくれるとても有意義な活動だと思います。
- ・実際に行動しようと思っても第一歩がなかなか難しい娘が、障がい者なので大変ありがたい活動です。
- ・営利団体・事業等でできない、小さなことから活動ができ束縛されず、社会貢献・問題解決等活動しやすいのではないかと。
- ・素晴らしい。
- ・困っている人を助けることは素晴らしい事。
- ・志がある人が活動するのはいいと思う。
- ・人の役にたつ立派な活動だと思う。
- ・人の役に立つことなら進んでやった方がいい。
- ・自分も勉強になるので、いいことだと思います。
- ・おいにやればよい。
- ・どんどん広まってほしい。
- ・時には良いことだと思う。
- ・社会に貢献出来る良い機関だと思う。
- ・世の中に役立つことなら良いと思う。
- ・正しく機能すれば素晴らしい活動だと思います。
- ・なにかアクションを起こすことは素晴らしい事だと思います。
- ・よくは分かりませんが、大変素晴らしい活動だと思います。
- ・非常に良い。お互いに助け合う人本来の形がそこにあると思います。
- ・高齢になりなるべく外に出て地域の人たちと交わり健康面にも良い。
- ・社会に貢献する積極的な姿勢があり、すごく良いことだと思います。

【なかなか出来ることではない】

- ・すごいと思う。
- ・尊い活動だと思います。
- ・難しい問題にも取り組み、感服しています。
- ・プライベートを犠牲にしているので、尊敬の眼差しで見ている。
- ・参加されている人は頭が下がる思い。自分には時間があるようでない。
- ・官民では踏み込んで解決できない諸問題に果敢に取り組んでいるので頭が下がる。
- ・すばらしいことだと思います。
- ・篤志家だと思います。
- ・敬意を表します。
- ・本当にありがとうと頭が下がる。
- ・無報酬で人の役に立つ活動が出来て立派だと思う。
- ・無償で他人の為に活動出来るなんて、凄い方たちだと思います。
- ・自らの意思で目的に向かって行動することに敬意を持っています。

【やりたい気持ちはある等】

- ・やってみたいが、暇がない。
- ・時間に余裕ができればしたい。
- ・いずれは、参加しなくちゃいけないものだと思います。
- ・種類によって活動してみたいと思うが最初のきっかけが無い。
- ・社会のために貢献することは素晴らしいことです。普段は仕事と家庭に埋もれていますが、少しでも余裕ができれば参加したいと思っています。
- ・良いとおもいます。明確な目標や意図がわかる気軽な活動なら、参加してみたいのですが、今だにきっかけがなく 参加したことはないです。
- ・やりたいが仕事との両立は難しい。
- ・機会があれば、参加したいと思う。
- ・とても良いと思う。時間があれば、是非参加をしてみたいです。

【必要な活動である】

- ・必要な活動である（５）
- ・これからの社会活動の一つとして広がってくると思います。
- ・今の時代に必要な存在だと思う。
- ・これから元気な老人が増えてくればますます必要になってくるでしょう。
- ・これからの時代のある意味推進者。
- ・信頼できる活動だと思います。
- ・社会的意義は大きいと思います。

【関心なし】

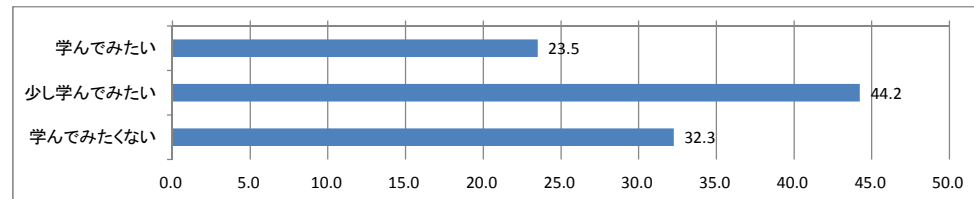
- ・ご勝手に。
- ・興味が無い。
- ・自分にはあまり縁がない活動だと感じている。
- ・身近な活動だとは感じていない。具体的な情報を知らないで、あまり興味がないです。
- ・なんとも思わない。
- ・特に何も思わない。
- ・理解していない。
- ・特になし。

【その他】

- ・色々な分野がある。
- ・非営利的な活動でボランティアを支援するような活動。
- ・社会貢献のために活動している非営利団体というイメージだけ。
- ・社会活動などを円滑に進めるために活用していく必要があると思う。
- ・大事な活動とは漠然と理解しているが機会がないので参加に消極的な人が多い。
- ・興味はあるが、なんだか敷居が高い気がして、足を踏み入れられない。ボランティア大学校の講座も、通ってみたいが時間が合わない。
- ・震災などの災害があった時には次は我が身かもしれないから行ってあげたいと思うものの、後回しになってしまっ結局動いていない。
- ・単に非営利では続かないと聞きます。利益の追求をしなければよいのではないかと思います。世間、役場の基準はわかりません。
- ・本当に社会に役立っているならよいが、公的資金も補助金として使っているのだから、きちんとした報告が必要だと思う。
- ・規模や活動内容について幅が大きく、一括りにできないと感じている。企業に大企業、中小企業といったものがあるように、区分けがあっても良いのではと思う。
- ・あくまでも、自主的・自発的にやるものであり、他者に強制されるべきものではない。とりあえずは、町会費を徴収している町会は収支報告を的確に実施すべきです。このアンケート自体に余計な記入の不備がありますよ。
- ・過去にNPO法人に参加してましたが、解散したため現在は参加してません。NPO法人の定義通りに法人は運営されているかどうかは法人より報告なりを受けているんでしょうか。あるいは時々当局が監査なり調査なりをされているんでしょうか。
- ・友人・知人が深く関与している障害者等の弱者を支援する団体の活動を側面支援している。様々なニーズに対する収益性がほとんど見込めないため、企業が関与しない事業を運営している。今以上に行政の財源面での支援策を期待している。
- ・ボランティアのようなもの。
- ・若い学生などが、しているというイメージがあります。
- ・いろいろな団体があるので、もっと連携してくれると活動に参加しやすい。
- ・自分が、得意分野として持っている、技術的？なことを、発揮出来る場所でもある？
- ・有償ボランティアであるべき。無償ボランティアでは真剣さが本物になりにくいと思う。
- ・乱立しすぎている。
- ・ボランティアを生きがいにしている人たちだと思います。

問7 NPOに関する講座があれば、学んでみたいですか

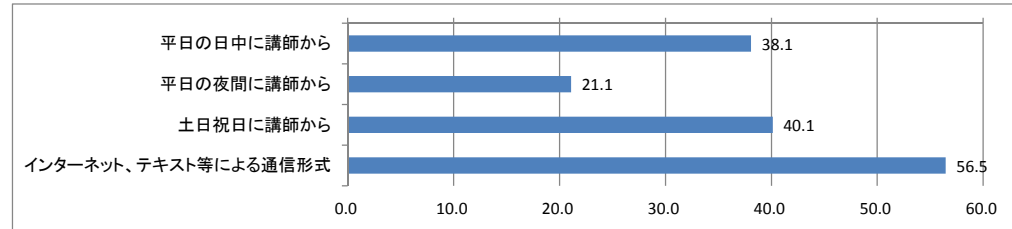
回答	人数	%
学んでみたい	51	23.5
少し学んでみたい	96	44.2
学んでみたくない	70	32.3



問7-2 【問7で、「学んでみたい」または「少し学んでみたい」を選んだ方】どの形式にて学んでみたいですか（複数回答可）

回答	人数	%
平日の日中に講師から	56	38.1
平日の夜間に講師から	31	21.1
土日祝日に講師から	59	40.1
インターネット、テキスト等による通信形式	83	56.5

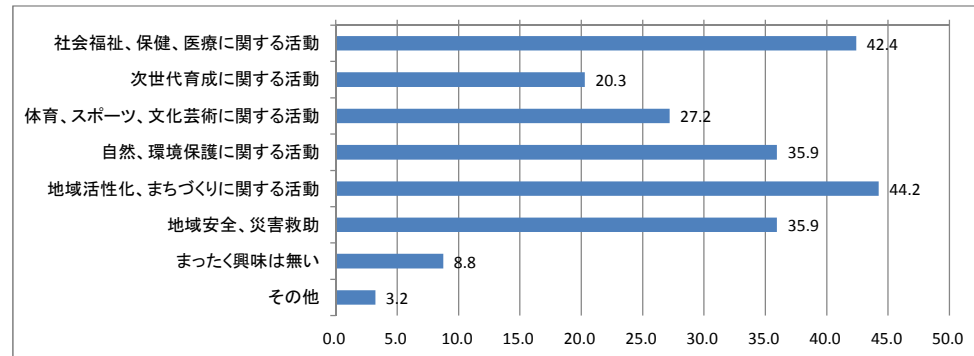
※割合の分母は問7で「学んでみたい」「少し学んでみたい」を選んだ方（147人）



問8 どんなボランティア活動に興味がありますか（複数選択可）

回答	人数	%
社会福祉、保健、医療に関する活動	92	42.4
次世代育成に関する活動	44	20.3
体育、スポーツ、文化芸術に関する活動	59	27.2
自然、環境保護に関する活動	78	35.9
地域活性化、まちづくりに関する活動	96	44.2
地域安全、災害救助	78	35.9
まったく興味は無い	19	8.8
その他	7	3.2

※割合の分母は回答者数（217人）



その他のご回答

・身近な手頃な活動

・海外の人に対する活動

・発達障害を持つ子供及びその家族を支援する活動

・観光

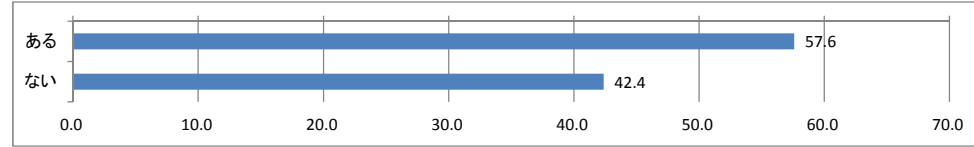
・インテリアに関する無料相談

・IT系

・自分が持ち合わせている部分の協力

問9 ボランティア活動をしたことがありますか

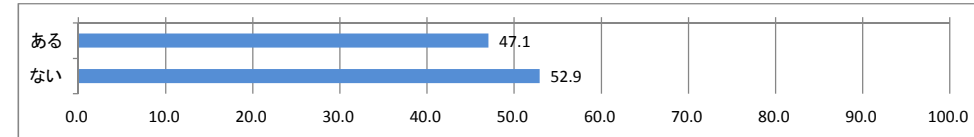
回答	人数	%
ある	125	57.6
ない	92	42.4



問9-2 【問9で、「ある」を選んだ方】ボランティア活動をしている中で、不自由に感じることはありますか

回答	人数	%
ある	55	44.0
ない	67	53.6

※割合の分母は問9で「ある」を選んだ方
(125人、未回答3人)



問9-2-2 【問9-2で、「ある」を選んだ方】活動を良くするために何が必要だと感じますか

ご回答	
【活動資金等運営体制関係】	
<ul style="list-style-type: none"> ・運営側の準備。 ・まず場所探しにとっても苦勞する。 ・資金と人の協力体制。 ・資金面の充実。 ・交通費などの実費は支給をしたら良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・受け入れ体制が出来ていないと、十分な活動出来ない。 ・役割、位置づけを明確にする必要があると感じることがあります。 ・資金、時間 ・資金源 ・片道の交通費が、出して頂けたら幸いです？ ・「行政の財政的な支援活動」と「リーダー育成に関する支援策」
【リーダー、人員確保等】	
<ul style="list-style-type: none"> ・参加人数が少ない。 ・しっかりとした指導者。取りまとめる人。 ・きちんとリーダーを立てること、リーダーが指示を出せること。 ・若い年代層の取り込み。 ・ボランティアに参加する方が年配の人が多く、自分と同じ年代(20代)の人が少なくして少し気後れしてしまいました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加人数の確保、ボランティア精神の浸透。 ・リーダーをまず決める。 ・若い方の参加者が増えて欲しい。 ・多くの人を集めること。 ・リーダーの不足、経済的支援の不足。
【参加を促す工夫等】	
<ul style="list-style-type: none"> ・参加が(気持ち的に)強制されない。 ・参加する時間帯の自由度。 ・充実感、ボランティアすることで癒されるような雰囲気が必要と思う。 ・気軽に参加できる環境。イベント的に行われることが多いので、どうしても日程や時間に制約がある。 ・参加者間には意欲に差があり、とかく押しつけが出るとチーム内に歪みが生じる。ルールきめが大切と思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加するためのハードルが高いと感じる(精神的・肉体的に)。 ・子ども連れで参加できるような環境を作ること。

【広報周知】		
・ 広報	・ 活動参加への啓蒙活動。	・ 活動内容をより具体的に周知する。
・ 行っている日時と内容についての告知。	・ 活動主体の明確化と、その活動内容の詳細公表。	
・ 広報の充実。ボランティア活動の運営の向上。	・ ボランティア活動が特別なものでないことをPRして欲しい。	
・ ボランティア活動を理解しない方から、横槍を入れられる事があるので、行政として市民に理解して頂く仕組みを作ってほしい。		
【周囲の理解、心構え】		
・ 家族の理解(2)	・ 個人の単独では続かず。集団では、仕事と家庭に支障をきたす。	
・ 「何かをしてやる」ではなく「何かをさせていただく」という心意気が一番大切だと思います。		
・ 社会全体の理解が必要だと思う。いまだにボランティア活動は、暇もお金もある人がするという認識がある。そのせいか地域の中でボランティアをする人の顔ぶれが変わらず風通しが悪い。結果、若い人の参加が少ない。		
・ 社会人としての自覚と相手を思いやる心。	・ 自ら積極的に参加すること。	・ 意識改革
・ 参加者全員に活動の趣旨がキチンと伝わり、運営側もしっかりと仕切る気概を持って活動を行って欲しい。(何となく参加するのはやめよう)		
【その他】		
・ 休暇	・ 人のつながり。	・ 特に思わない。
・ 各団体の連携。	・ 臨機応変な対応。	・ 組織と市町村との融合。
・ 知識、思い、時間、やる気。	・ サポート側の人間関係や情報共有。	
・ リーダーの先生の日程がなかなかとれない。	・ 一人一人が活動の趣旨をきちんと把握していること。	
・ 興味がある、ない、のレベルの差を少なくすることです。	・ ご飯が食べにくい時間に始まったり終わったりすること。	
・ 知らない人にとけこむのが大変だと思います。作業の割り振りも仕事とは違って、何となく、なことが多く、何をしたいか分からなくて迷うことがありました。		
・ 当然と思いますが ボランティアも 食事が必要です。金沢マラソンのボランティアには食事の提供がないと聞きます。通年開催に影響がなければと思います。食事が提供できなければ、食事の割引券配布など一考を、と思います。		
・ 公園に、たばこの吸い殻とゴミが休日後散見されたので、毎週一回公園のゴミ拾いと草むしりを実施しています。		
最近ようやくたばこの吸い殻は非常に少なくなり、且つ公園周辺の方が気を付けるようになったのか、子供たちも成長したのかゴミは当初より非常に少なくなりました。ボランティアというより地域の誰かが率先して行動を起こせば必ず周りに影響を与えるものと思われます。ただし雑草はそうはいきませんが、落ち葉等は時には誰かが掃除される場合もあります。小さな行動が地域に影響を与えているものと思います。残念なのは、いまだに散歩犬の糞を取らない愛犬者(?)がいることです。		

問10 ボランティア活動についてどう思いますか

ご回答		
【やりたい気持ちはある等】		
・ 時間があれば参加してみたい (3)	・ 定年後にしてみたい。	・ 機会があれば参加してみたい。
・ 時間やお金があればやりたい。	・ 機会があればもっと参加したい。	・ 時間がある限りしていきたいと思う。
・ 可能な内容であれば参加してみたい。	・ どうやって参加したらいいかわからない。	・ 興味があるものなら参加してもいいと思う。
・ したいと思うが、なかなか時間が取れない。	・ 社会とのつながりの観点から、出来る限りたい	
・ 良い事と分かっているにもかかわらずなかなか参加する機会がない。	・ 自分の得意な分野での活動を中心に引き続き行いたい。	
・ 自分も他人も楽しめる文化活動をまたやる機会があればやりたいと思います！		
・ 表参道のグリーンパードのような、気軽にポップなボランティアなら参加したい。		

- ・定年をむかえ自分の為にもなるし必要としてくれる方の為になるのならしてみたい。
- ・現在は子どもが小さいので難しいが、落ち着いたら出来る範囲でやってみたい。
- ・何かしらお手伝い出来ればと、思っているが、なかなか、行動できないのが現実です。
- ・なかなか機会がなく活動できてはいませんが、機会があれば取り組みたいと思います。
- ・報酬目的でない活動は本当に尊いことだと思います。機会があれば参加したいと思います。
- ・町内のものなど、気軽に参加できる活動以外もやってみたいが、気持ちだけでなかなか足が向かない。
- ・世の中の為にもなる素敵な活動なので、時間と心の余裕ができれば、また参加したいと思っています。
- ・したいが、仕事して、子育てしてるので、なかなか時間が取れない。子供と一緒にできるようなことを探して、ボランティアしていきたい。

【良いことと思う】

- ・良いことだと思う（10）
 - ・達成感あり満足。
 - ・人間性がとても良いと思う。
 - ・参加自由な感じで縛りがゆるくていいと思う。
 - ・困っている人を助けることは素晴らしい事。
 - ・たくさんの人が活動していて素晴らしいと思う。
 - ・自分の出来ることを出来る範囲でするのは良いと思う
 - ・よくは分かりませんが、大変すばらしい活動だと思います。
 - ・時間と体力があれば、やれる範囲で参加したほうがよいでしょう。
 - ・利益追求、拝金主義の世の中。ボランティアの気持ちは大切であると思います。
 - ・いろんな環境、考え方など多方面の知識を吸収でき、生きがいを感じています。
 - ・とてもいいことだと思う。人と人とのつながり、助け合いはとても大切なことだと思う。
 - ・良いことだと思う。どうしてもイベント的になるので制約が多い。参加しづらい。
 - ・町内の活動に時々参加しています。町内の人達とのコミュニケーションを図る事が出来る場になっています。
 - ・できる限り参加できればいいと思うが、社会人になってからは遠ざかりがち。学生が参加しやすいイメージ。
 - ・良いとおもいます。ただ、お金が発生しない分、活動のときには、参加者のモラルや理解や思いやりが大切かとおもいます。
 - ・「出来るときに出来ることをさせていただいている」という感じで楽しみながら参加しています。職場と違った方々と会えるので楽しみです。
 - ・現在会社員をしており、森林保護ボランティア募集の社内掲示等を見て参画した経験があるが、休日に街づくりの一端に関わることができたのはよかった。
- 充実した時間・未体験への挑戦・普段かかわりのない方々との交流がボランティアの良さではないかと思う。
- ・震災の復興などで多数のボランティアの人が活躍するのをテレビなどで見て、基本的に良いイメージがあります。ボランティア活動を通していろいろな体験をすることができ、いろいろな世界を知るいいきっかけになると思います。しかし逆にボランティアのふりをした泥棒がいる等も聞き、警戒してしまうところもあります。

【必要な活動である】

- ・必要な活動（4）
- ・助け合いは大切です。
- ・なくてはならない善意の活動だと思います。
- ・ボランティア活動は社会や地域の活性化の為に不可欠だと思う。
- ・日本人は特に 同一民族で結束がつよいと思いますが 必要不可欠な行動と思います。
- ・「基本的人権の確保」、「明るい生活」、「生き甲斐」のある生活を実現するため、是非とも必要だと思う。
- ・すべきと思う。
- ・人として当然やるべき活動だと思います。
- ・これからの時代ますます活動が活発になると思います。
- ・今の社会にはなくてはならないものだと思うし、人の繋がりができる。
- ・とても必要なモノ。
- ・必要な活動であり、できる限る参加したい。

【なかなか出来ることではない】

- ・すごいなあと思う。
- ・無償で一生懸命されている方に感謝しています。
- ・活動できる人は素晴らしいと思う。
- ・長い間、活動している人に感謝する。
- ・報酬無しで人のために働けるのが立派だと思う。

- ・自分はしたことがないのでしている人には頭が下がります。
- ・自分に余裕がないと、なかなかできないこと。やっている人を尊敬します。
- ・自分の時間を割いて活動されているので、思いが深い方の集まりのようにも感じる。
- ・される方は凄いなと思います。なかなか自分ではできないので…。
- ・対価を求めず人の助けになろうというとても尊敬されるべき活動だと思う。

【広報、情報共有関係】

- ・情報がなかなか入らない。
- ・時間 お金に余裕がある方でなくても、小さなことからでもできることを伝えていきたいです。
- ・なかなか事前に情報を得ることが難しく、「ボランティア活動が行われた」というニュースで知ることが多い。
- ・参加を考えても情報を見つけることが難しい。募集側と参加する側のマッチングの機会や情報源があると良いと思う。
- ・たいしたことはしたことがありませんが、ボランティアであってもとても多くの方が興味をもって活動していることを知り、うれしい気持ちになったのを覚えています。
- ・児童の見守り等でも、親の関心が大変低いように感じます。中にはいくら貰うのかと、聞いて来る親もいて、やる気を無くすボランティアもいます。各ボランティア活動を市等で、広報するのも必要では。
- ・どこでどんなボランティアを募集しているか、という情報があまり入ってこない。

【環境及び運営関係】

- ・入りやすい環境作りが必要と思う。
- ・参加してみたいと思うが、一人での参加になるので企業や地域が積極的に参加できる仕組み、取組みが必要だと思う。
- ・ボランティアと聞くと、敷居が高い感じがするので、もっと自然な感じで参加したり、受けられる環境になれば良いと思う。
- ・日本では、ボランティア＝無償だと思われがちなのが残念だと思う。また、ボランティア活動への参加が、内申点の獲得や進学・就職活動でのアピールのためになっている場合がある。参加した事実だけでなく、内容を含めて評価できる仕組みがあれば良いと思う。
- ・福祉ボランティアをしているが、若い人の加入がなく活動が広がらない。

【関心なし、うさん臭い等】

- ・大変そう。
- ・よくわからない
- ・やはりいまいちわかりかねます。何か出来たらいいなと思えますが。
- ・ボランティア活動に接するきっかけがないのでよくわからない。
- ・ボランティア活動と一言でいっても難しい。ニーズにあわせるのも大変だし。
- ・市や県の自治体の本来業務までボランティアの名の基に押し付けられている感じがする。
- ・やりたい人がやればいいではよくないと思いつつ、仕事が忙しく活動する余裕はとてありません。
- ・特になし。
- ・体験した事がないのでよくわかりません。
- ・やろうと思ってどこに問い合わせればよいか分からない。
- ・本当に代償のない活動と理解しているか、又あくまでも売名が目的で無い事。
- ・機会があれば参加したいが、そのことをアピールするのは違和感を感じる。
- ・特に何も思わない。
- ・宗教や政治的な思想がある団体だと怖い。

【その他】

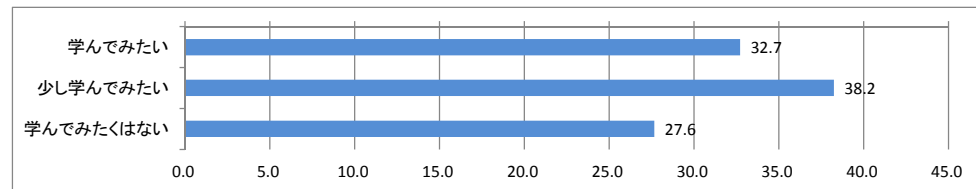
- ・心が豊か。
- ・興味がないとできない。
- ・関わる市民が増えていて感じる。
- ・地域活動として根付いてほしい。
- ・個人個人の思いで行えばよいと思う。
- ・これもやってみたいが、色々忙しい。
- ・常に出来るときには助け合いの精神で参加している。
- ・多くの人に参加してもらえようと思えばいいと思う。
- ・少しでも社会貢献できれば、住みよい地域・社会になると思う。
- ・行政、公務員の下請け、ただ働き要員とみなされるべきではない。
- ・大きな団体より自発的に参加出来る小さな部分での参加を考えたい。
- ・特に興味がないので、頼まれればお手伝い程度にできるかもしれない。
- ・活動目標（どこまでやるか）を明確にしておかないと挫折してしまう。
- ・強制でなく、自主的に参加するのでなければ長続きはしないと思います。
- ・メリハリが必要。
- ・学生の時はよくしていた。
- ・もっと当たり前になれば良いと思う。
- ・絶対一度は経験することが必要。
- ・日本ではまだまだ定着していない。
- ・あまりボランティアに参加する機会がない。
- ・無料報酬の為？人によっては責任感が無い人が多い。
- ・善意の活動、できればしたいが今は時間に余裕がない。
- ・もちろん必要と思いますが…公とのバランスが大事では？
- ・周りに貢献をすることで自分の成長にもつながっていると思う。
- ・見返りを求めず、また進んで活動できることが理想だと思います。
- ・暇と金がある人にとっては、生きがいとなりうるものであると思う。
- ・自律と責任のうえに成り立つ他者への思いやりの行動と認識している。
- ・裕福な人がするもの。
- ・参加者がもっと増えてほしい。
- ・暇な高齢者は是非参加すべき。
- ・自分の出来る範囲で行うことが重要。
- ・子供たちに伝えていきたいことだと思う。
- ・昔は良い事と思った。今は二度と活動しない。

- ・無理せずできる人が 活動すればよいのでは…強制することでは無いと思う。
- ・やってあげているという気持ちではなくやらせてもらっているという意識が大事。
- ・日本のボランティアと海外のボランティアの違いをどうするのか、意義は分かるが…。
- ・参加者の自己満足に終わらないよう、それなりの結果も求める必要があるように感じます。
- ・災害地支援など少しでも現地で活動してみたいと思っはいるが行動に移せない自分が歯がゆい。
- ・最近「有料ボランティア」という言葉を耳にしますが、「有料」ならボランティアではないでしょう。
- ・機会があれば参加したい。特に子供と一緒に参加して子供にもボランティア活動について知ってほしい。
- ・色々な人と出会えたり、新しい知識を身につけることが出来るので、参加することに意味があると思っています。
- ・社会貢献をしたい気持ちはあるが、そういう時間があるのなら働きに行ってお金を稼ぎたいという気持ちもある。
- ・一定の人がいくつものボランティアを行っている印象。もっと少しでもいいので多くの方がかかかわるとよいと思う。
- ・素晴らしいと思うが、一時的なものでなく継続するためには、モチベーションを維持するのが難しそうと感じてしまう。
- ・時間にゆとりがないと中々活動はできない。また、ボランティア活動に取り組む「きっかけ」も必要でないかと思う。
- ・強制的なボランティア活動を経験すると、もうしたくないという思いが強に残ってしまう。自発性に配慮することではないか。
- ・参加者の主体性を尊重すべきです。参加者募集に当たっては、その活動の責任者の明示と、注意事項の事前徹底を図るべきです。
- ・自発的に行うのはともかく、昨今の何でもボランティアを募ろうとする傾向は歓迎できない。結局サービスや仕事の質を落とすだけだと感じる。
- ・みんなが、少しでも活動したら良いと思います。病気で声が出なくなった人でも、楽器の演奏でボランティアで自分の生きがいになってる方もいます。
- ・ボランティア活動そのものは、良いことだと思うが、実際にボランティア活動する時は、決して押し付けでなく、ボランティアを受ける側の要望等に十分配慮すべきであると思う。
- ・各自ができる範囲でできる事をやるという事を続けて行けば、世の中の不便のかなりの部分が解決するのではないかと考える。有償・無償に関わらず積極的に関わって行く気持ちが大切。
- ・「やってあげている」「無償だから」という意識のコントロールが重要。自分としては、対価がある方が責任感ももてると思う（ボランティアの方に、責任感がないという意味ではありません）。
- ・これから時間があり、お元気な方が増えるので、そのような方々が、自分の能力をいかして活動できればすばらしい。したい人と、必要としている人（ところ）がうまくつながっていないように感じます。
- ・ボランティア活動は大変重要なことと思いますが、主管の本来業務とボランティアの境界線があいまいと感じることがあります。ボランティアが、本来業務の一部になっていることは好ましくないと考えます。

問11 ボランティアに関する講座があれば、学んでみたいですか

回答	人数	%
学んでみたい	71	32.7
少し学んでみたい	83	38.2
学んでみたくはない	60	27.6

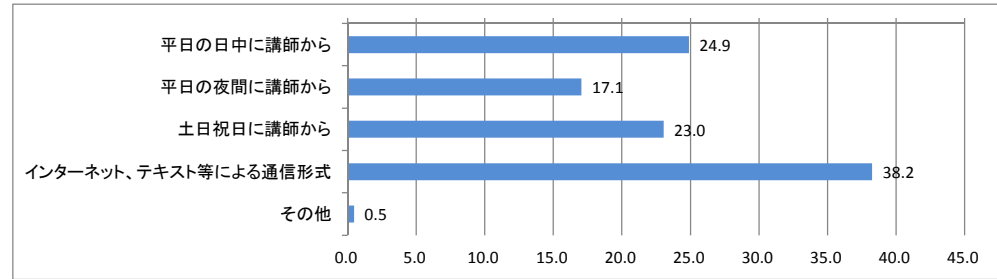
(217人 うち未回答3人)



問11-2 【問11で、「学んでみたい」または「少し学んでみたい」を選んだ方】どの形式で学んでみたいですか（複数回答可）

回答	人数	%
平日の日中に講師から	54	24.9
平日の夜間に講師から	37	17.1
土日祝日に講師から	50	23.0
インターネット、テキスト等による通信形式	83	38.2
その他	1	0.5

※割合の分母は回答者数（217人）



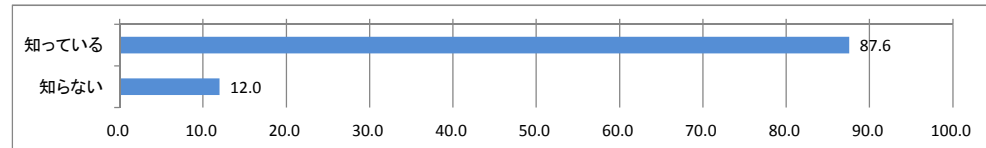
その他のご回答

・その時による

問12 現在お住まいの町会の町会名について

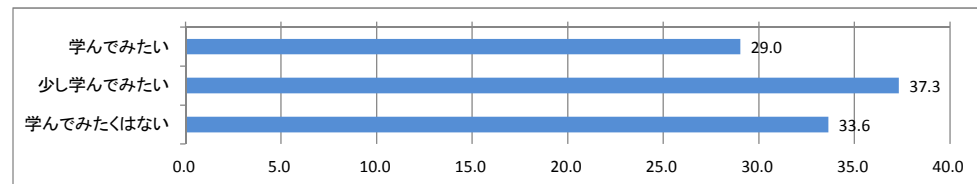
回答	人数	%
知っている	190	87.6
知らない	26	12.0

(217人 うち未回答1人)



問13 地域活動（町会等）に関する講座があれば、学んでみたいですか

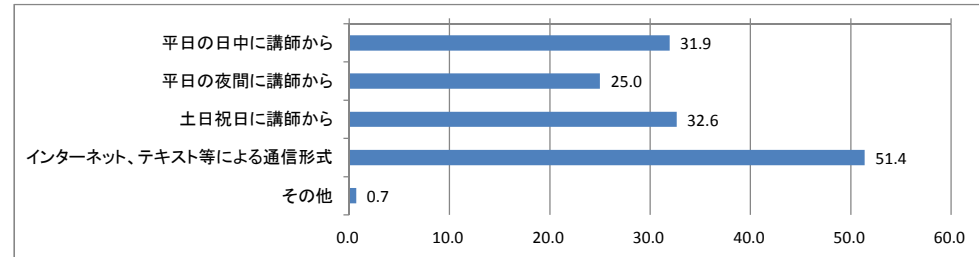
回答	人数	%
学んでみたい	63	29.0
少し学んでみたい	81	37.3
学んでみたくはない	73	33.6



問13-2 【問13で、「学んでみたい」または「少し学んでみたい」を選んだ方】どの形式にて学んでみたいですか（複数回答可）

回答	人数	%
平日の日中に講師から	46	31.9
平日の夜間に講師から	36	25.0
土日祝日に講師から	47	32.6
インターネット、テキスト等による通信形式	74	51.4
その他	1	0.7

※割合の分母は問13で「学んでみたい」「少し学んでみたい」を選んだ方（144人）



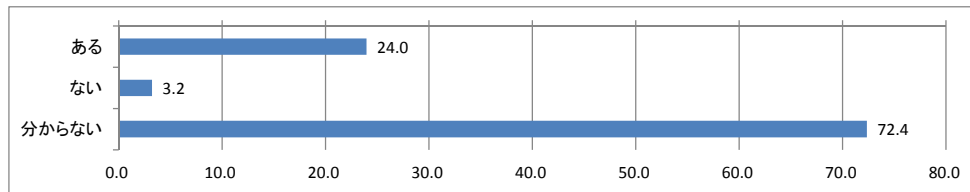
その他のご回答

- ・その時の状態による

問14 あなたの住んでいる町会や所属しているNPO、ボランティア団体等で抱えている問題はありますか

回答	人数	%
ある	52	24.0
ない	7	3.2
分からない	157	72.4

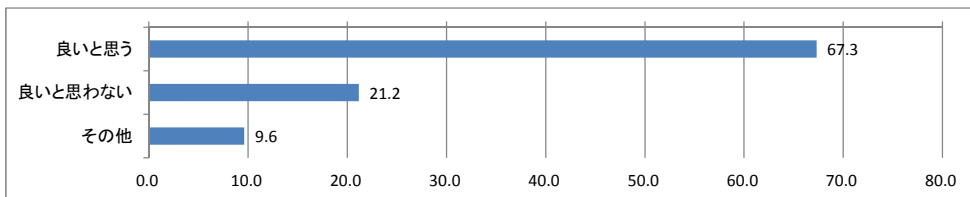
（217人 うち未回答1人）



問14-2 【問14で、「ある」を選択した方】その問題解決の為、サポートセンターからコーディネーターやアドバイザーが派遣されたら良いと思いますか

回答	人数	%
良いと思う	35	67.3
良いと思わない	11	21.2
その他	5	9.6

※割合の分母は問14で「ある」を選んだ方（52人、未回答1人）



その他のご回答

- ・呼んでも変わらないのでは
- ・多分解決出来ないと思う。
- ・来てもらっても解決しないと思う。
- ・強制になっていきそう。
- ・これ以上ボランティアは、時間がとれない。

問14-2-2 【問14-2で、「良いと思わない」を選択した方】それはなぜですか

ご回答		
【サポートセンターが信頼できない】		
・サポートセンターの正体が不明。	・それに適する人かどうかわからない。	
【外部の人では解決できない】		
・よその人では判りにくい事情等があるから。	・その地域の特性（風習）が厳しいので、承知していない講師では難しいから。	
・私たちの町会は若い世代が少なく、高齢化が進み空き家が多くなってきているため、町費による町会の運営自体も厳しくなっており、サポートセンター等からの派遣をいただいても解決するとは思われない。		
【内部の人で解決すべき】		
・自力で解決する必要がある。	・たとえば地域には地域の解決の仕方があると思う。	
・あくまでも、地域、町会の問題であって第3者に解決を委ねるものではない。		
・そこまでするに至るまでに、所属している人たちの間で、しっかり話合うべきであると思う。		
・活動している人になんだかんだ言っても意味がない。活動に参加しない人に意識づけをする必要がある。		
・町会内の所帯数が減り、かつ高齢化している、とくに育成などは小学生、中学生を持つ所帯が激減し成り立たなくなっている、また、若い所帯は共働きで、さらにシフト制の勤務のため、いつ家に居るのか分からない状態。小学校が統廃合されるような地域というのは、言わば限界町会なので、従前出来ていたことが出来なくなっている。根本的な問題は街中の所帯数が激減し、生活の中心が郊外へシフトしている事であり、市内の人口分布を均一化しないと問題は解決しない。中心部の人口を増やす都市計画を練るか所帯減少地区の町会制度を別に設定するかしないと問題は解決しないのに、その根本的原因にメスを入れず、コーディネーターやアドバイザーが来れば、少数の町会員の中で意見が別れ、町会活動の足を引っ張る事になると思う。		

問15 地域活動（町会等）とNPOとボランティアの連携・協力において、公的機関（市役所等）に求める機能は何ですか

ご回答		
【助言、育成等】		
・活性化のための助言。	・専門的なアドバイス。	・地元の方への協力依頼の支援。
・損害にあった時の相談窓口。仲裁。	・アドバイスや支援が必要だと思います。	・仲介、バックアップ、情報の集約と発信。
・活動内容と内情の監査。	・法律違反をしていないかどうか監視してほしい。	
・どうしたら、スムーズに活動していけるかのアドバイス。	・中立公平な立場で、公的機関だからこそできる手助けをすること。いつでも。	
・町会に対してNPOやボランティアの存在や機能について説明や講習をし理解が深まるようにしてほしい。		
・それぞれの団体の成り立ちや存立意義、目的、責任（責任の取り方、活動の限界）など、基本的な特性を、関係者に、まず、わかりやすく理解してもらうための指導助言を求めたい。		
【広報活動、情報共有、情報提供等】		
・情報提供（4）	・情報発信（2）	・情報の発信。
・情報の共有化。	・連絡通信網	・制度の周知徹底。
・正確な情報提供。	・フォロー、宣伝	・広報活動、報告会
・広報活動のサポート。	・市民への活動の透明性。	・他地域活動等の情報公開。
・情報を共有する場の提供。	・ボランティア活動の広報活動。	・情報の公開と周知を図ること。
・情報の提供、相談窓口の周知	・地域の情報を提供してほしい。	・お知らせをたくさんしてほしい。

- ・活動するための情報提供と資金。
- ・情報交換や交流が出来るイベント企画。
- ・もっと多くの人に知らせることが必要だと思う。
- ・ボランティア機関の紹介、市でボランティア団体の登録を代行する。
- ・情報発信をうまくしてほしい。どこでどのようなことができるかの情報がほしい。
- ・公正な立場に立った、ボランティア活動の紹介。誰でも理解できる活動内容の紹介。
- ・公的機関がどうかかわっているかOPENにすること。どんな活動があるのか広めること。
- ・広報の充実。活動の内容など、私たちが気軽に知る場・参加できる場をもっと増やしてほしい。
- ・情報の統一化と透明性。どのような活動を行っているのか、明確に的確に、地域に情報を発信する事が必要。
- ・利便性の高いサイト上でのNPO関連情報集約や適切な頻度での住民説明会の実施など、情報提供者とのかの機能。
- ・まずは住民にひろく周知させる努力をしていただきたいです。そして、活動のための相談窓口や、補助金の案内などがあれば親切かと思えます。
- ・行政が公民館等を窓口にして、より多くの「地域活動」の現状把握に努めるて欲しい。その情報を元に「地域活動団体」のニーズを把握して適切なNPO等の団体を紹介することに力を阻止で欲しい。
- ・地域活動に、時には公的機関から、今このような状況又は市としてこのようにしたい、この様な手伝いが出来る等、町会の会に出て欲しい。こちらからお願いするのでは無く、問い合わせてもらえれば幸い。
- ・地域活動（町会等）とNPOとボランティア組織の概要（主な目的、活動内容、時期等）をインターネット上で情報開示、お互いが閲覧できるような仕組みを作る。または、年1回、上記情報の印刷物を作り、各代表等に配布、活用してもらう。
- ・NPOにしてもボランティアにしても、活動規模は様々で、できることもそれぞれ違っている。どんなNPOがあって、そのNPOが何を行っているのか、また、NPOと繋がるためにはどういった手続きが必要なのか、等の情報を集約して提供してほしい。内閣府NPOホームページは非常に見にくい。過去の連携・協力例などの情報の提供。
- ・地域活動（町会等）には町会単体の地域活動（町民一人ひとりの活動）が主たる活動と思えるが、膨大なエネルギーを必要とする町会活動の担い手の一部役員に手当を支給する町会が増加している。そうした町会活動と無償のNPOとボランティアが連携・協力する具体的な事案がイメージできない。また、公民館、校下連合会といった有償の上部団体も町会活動を行っている。地域活動の中でのそうした各種機関の役割や組織の位置づけがよく分からない。公的機関としては住民サービスの向上に繋がる組織の在り方についての広報強化、指導力を発揮して欲しい。

【資金、設備等の支援】

- ・資金援助（2）
- ・軍資金
- ・場所などの安価な提供。
- ・半強制的な地域活動と自主的なNPOとボランティアのそれぞれの立場に応じたノウハウと補助金の提供。
- ・活動資金
- ・交通費等、実費の補助。
- ・簡単に使える場所を確保してほしい。
- ・経済支援
- ・運営資材等の提供。
- ・資金と成功に導くためのバックアップ。

【迅速な対応】

- ・迅速な対応。
- ・速やかな情報提供かと思えます。
- ・迅速な人員配置の指示と、現地で何が必要かの把握と伝達。
- ・現在どこでどんな活動が求められているか、それには最低何人必要か、などの迅速な情報発信と人員配置の指示が必要だと思う。市役所職員自身も現地で実際に活動するべきだと思う。
- ・素早い対応。
- ・迅速なサポート、アドバイス、支援。
- ・市職員の行動力。

【団体間等の調整、環境づくり】

- ・仲介役（2）
- ・調整役
- ・利害関係の調整。
- ・両者の間をつなぐ。
- ・双方のマッチング、コーディネート。
- ・ふれあいの場の提供ときっかけをつくって頂けたなら。
- ・マッチング（2）
- ・市との連携。
- ・需要のマッチング。
- ・間に立つ仲介者的な役目。
- ・各団体間の顔合わせ・連携維持の機能。
- ・仲介、助言
- ・適切な助言。
- ・町会への働きかけ。
- ・連携マッチングのサポート。
- ・橋渡し役で、なおかつ楽しい雰囲気作りが必要と思う。

- ・地域の公民館の活用、そこから市役所か専門組織へ連携の相談。
- ・何かよくわからないが、各部門での連携が不足しているのではと予想する。
- ・決して主体になることなく、人材等の紹介など、団体間のつなぎ役としての機能。
- ・ボランティアをしたいと考えている人に対する情報の提供やマッチング。またアドバイスなど。
- ・公的機関との定期的な情報交換等の機会を設けることなどにより、NPOとボランティアが様々な課題などに対応していけるようにサポートする。
- ・実施する際の具体的なサポート。そもそも地域活動として行くきっかけが無いように感じますので、そのきっかけを作ってもらえれば（少々子供の様ですが…）。
- ・地域活動、NPOそれぞれがどんな活動をしているのかを、お互い認知していることが大切ではないかと思えます。そのために、公的機関がお互いの情報共有や橋渡しの役割を担い、情報交換の場を作ったりすることが良いと思えます。
- ・地域活動とNPO、ボランティアは、それぞれスタートの経緯や活動内容、参加者の顔ぶれに差が大きく、お互いの団体のことを知らないことが多いと思う。団体間の繋がりのきっかけとなるような、交流や情報交換の場や機会を用意してくれると良いと考える。
- ・町内会や地域行事に参加したいと思うが、実際は賃貸支払の中で町会費を支払うだけで何も情報がない。公的機関ができないこと、地域にお任せしたいことと、地域が公的機関に要望したいこと、相互にあると思えます。公的機関が地域の要望に対応できない場合、柔軟に地域と推進してくれるのが、専門的なことができるNPO団体ではないかと思う。

【不介入、分からない等】

- ・不介入
- ・よく分からない（14）
- ・現在、特にない。
- ・わからない。NPOが分からないから。
- ・町会とNPOの結びつきがわからないので答えられません。
- ・町会の運営は町会費でまかなっているが、高齢化や物価の高騰もあり、まかないきれない状況。また町会費についても賛同を得られないケースもある。一方で、地方都市では人口減で、自治体による地域への支援ができなくなってきている現状を聞いている。住人からすると手厚い支援（特に経済的な部分になると思うが）を期待してしまうが、実際にはそういった機能は地域に委ねられるのだろうと思うと、自治体に求める機能は何か具体的には思い浮かばない。
- ・一切関わらないこと。
- ・特になし（4）
- ・特別なまのところないです。
- ・自分が参加したことがないのでわからない。
- ・求めたいことがわからない、まだまだ知識不足なので理解を深めたい。
- ・難しい、分からない。
- ・主催者ではないのでわからない。
- ・町会に参加してないのでいま思い付きません。

【その他】

- ・除雪とか。
- ・人員を確保する機能。
- ・連絡会を定期的に行うシステム。
- ・参加のしやすさや情報のキャッチしやすさ
- ・町会 校下 公民館 役所の流れがよくない。
- ・同じ目線で対応できない公的機関の人もあります。
- ・ボランティアのモチベーションが上がるようなサポート。
- ・必要性の説明、議会で決めたのな誰の案なのか聞きたい。
- ・綿密なサポート（やりっぱなしとか、結局1回限りだったとか）。
- ・杓子定規な回答ではなく、地域に合ったもの…町会活動には特に！
- ・ボランティア活動が特別なものでないことを、いかに認識させることが大切。
- ・実際の災害時に一体どこまで機能できるのかどうかを予め示しておく必要があると思う。
- ・地域活動とNPOとボランティアの違いが良くわからない。目的や行為は同じことではないか。
- ・ボランティアに背金をなすりつける事無く、行政はボランティアを積極的に支える心構えが必要である。
- ・市役所登録（認定？）のボランティア活動内容一覧表等が見ることが出来れば、検討してみたいと思えます。
- ・災害時の避難訓練。
- ・タウンミーティング主催。
- ・広報機能場所（施設の優先提供）
- ・住民負担を少なくすることだと思います。
- ・バランスをとって、適材適所の配置を行う事。
- ・公的機関のできる、できないの線引きを知りたい。
- ・高齢者への対応（民生委員の力不足）が困難であること。
- ・求める前に出来るだけ地域で解決する事が重要であると思う。
- ・高齢化が進み買い物に不自由な方や高齢者の集う場所がないこと。
- ・専門家と称される人の経験や技量や知識が乏しくて余り参考にならない。
- ・金沢の文化的発展など。
- ・参加しやすい雰囲気作り。
- ・高齢化に伴う組織の在り方の援助。
- ・犯罪を未然に防ぐ、子供たちを守る機能。
- ・必要とされる時に公的機関が協力すれば良い。
- ・団体が強制を望む様な発言（あまり無いですが）。

- ・海外のボランティアとの違いを知っているのか、把握しているのか公的機関のあやふやを自らはっきり出来ているか公表する事。
- ・町会活動のイメージはあまり良いものではないからNPOやボランティア活動をもう少し全面にした取り組みを増やせばもう少し若い層も入って行きやすいのではないか。
- ・公民館主体の行事が多すぎる。町会長を引き受けると大変な重荷になり、これからなり手がなくなるのではと心配する。市役所は公民館経由町会の負担軽減を計るべきである。
- ・隣の野々市市では、あちこちに地域の子どもの見守り隊のお年寄りが、沢山活動していらっしゃるのに、金沢市の町会では、ほとんど見かけないので、公的機関からも、協力を啓発して欲しいと思います。
- ・まさしく地域の伝統の継承をどう両者で取り組んでいくのか、学術団体と公的支援に一部ゆだねることもありますので連携をいかに推進するか、今後、地方創生の面から地方行政ではない国政レベルで図っていったほうがよいと思います。
- ・機能という言葉にあてはまるか分かりませんが、どこかに問い合わせしても、話が細かくなると、「それは違う部署になります」などとの返答がくるのが、結構あります。窓口一本化になり、最初から最後まで話がつながる組織であってほしいと思います。
- ・市役所の理解。地域の人やNPO、ボランティアの人がいくら良い活動をしようにしても市役所の人の柔軟な理解が得られなければ活動を進めていけない人もいると思う。そういう点で、市役所の職員を新卒だけでなく、幅広い分野から中途採用で採用するべきではないだろうか。
- ・元々行政サービスすべきことを第2次世界戦中の隣組をそのまま活用してやらせているのが実態。かといって、当時のような参加強制力は働かず、その狭間の中で町内会は苦勞しています。特に、賃貸の集合住宅は、管理会社を含め大変に困った存在だと思います。公的機関は、もっと、前面に出るべきです。
- ・市役所等から、地域美化に関する補助があるように聞いています。健康寿命を伸ばし、医療費の節減に寄与する活動として、ウォーキングがあると思います。実績に対してポイントを付与し、地域のコンビニ等で使える制度を作ってくれとありがたいです。（先日もある地域の取り組みをテレビでやっていました）

問15-2 また、連携・協力以外の部分についても、上記の活動に関して、公的機関に求める機能があればお書きください

ご回答

【広報活動等】

- ・情報発信
 - ・PRが必要。
 - ・活動の紹介。
- ・こまめな広報活動。
 - ・広報活動 報告会
 - ・出前講座の推進。
- ・メール、スマホでのアプリ等の活用。
 - ・需要と供給、参加前と参加後の思いの違いを縮めること。
- ・NPOがもう少し身近に感じられるような働きかけがあればいいと思います。
 - ・どんな団体があって、どんな活動をしているのか、広報的なものを求めます。
- ・役場での掲示物の設置、SNSなどでわかりやすく、浅くひろく情報が知れたらいいと思います。
- ・すでにある場合はすみません、各団体から発信された問題点や良い効果を、広報誌などで改善点と共に市民へ知らせる機能。

【資金等活動支援】

- ・経済的支援（4）
 - ・支援する部門が有ると良いと思う。
 - ・援助またボランティア保険の充実。
- ・活動中の事故その他公的解決が必要なこと。
 - ・活動に必要な（あったほうが良い）資格取得支援。
- ・できればこういう方向で進んでいったらいいというサジェスションがあればいいと思う。
- ・こういうときにはこういう団体があるなどのアドバイスや紹介があると安心して連携ができます。
- ・信頼できるNPOであるということの保証人的なこと。参加した際に、万が一けが等したときの保証を充実させてほしい。
- ・地域がやりたい！と思うことをできるように行政の手法や補助金をどんどん紹介アドバイスしてくれるのが公的機関のひとつの役割と思う。
- ・過去にも問題が発生したり、中には事件となったケースがあるように、NPOやボランティアの名を借りた営利目的の団体（中には詐欺集団）が見受けられるのではないか。監理・監督が適切になされているのか不安がある。中には自治体などの公的機関が騙されたケースもあり、善良な市民に被害が発生してからでは遅い。
- ・石川県のあいむのように、小規模でも、打合せができたり印刷や折込みなどの作業ができる環境はとても助かっています。金沢市でも、そのような機器を利用できる場があると助かります。

【情報共有・開示】

- ・情報の提供。 ・幅広い情報の収集と提供。
- ・税金の使われ方、成果の公表。
- ・現在、どういう種の協力が必要なのかきまった日時に新聞、インターネットで詳細掲示。
- ・「紹介」と「各団体の特徴や得意とする分野」を表示したリストを各公民館に提供して欲しい。さらに、NPOやボランティアに対して、金銭面・活動場所・活動場面等の運営面での支援や必要に応じて学習会・情報交換の場を確保して活動者（リーダー）の育成に努めて欲しい。
- ・活動実績などの情報の公開、またその情報が探しやすいのかも重要であると思う。内閣府NPOホームページは、多くの情報が載っていると思うが、情報が多すぎて逆に探しにくいし、苦勞して探し当てた団体があまり活動していない団体だったりする場合もある。今話題の政務活動費の支出に関わる出張報告書のように、ホームページやパンフレットなどに載っている情報を載せただけのものや、同じような文章ばかりで実際何をやったのかよく分からない活動実績を見ても、NPOの実態は全く見えてこないし、そんな情報を基に連携や協力などできる訳がない。そういった仕分けをまず行った上で、必要とするNPOなどにたどり着ける仕組みを整えて欲しい。

【不介入、不明】

- ・特になし（12） ・よく分からない（9）
- ・必要以上に関わらないこと。 ・広報だけをしてくれれば、それでよい。
- ・主催者ではないのでわからない。 ・町会とNPOの結びつきがわからないので答えられません。
- ・求めたいことがわからない、まだまだ知識不足なので理解を深めたい。
- ・公的機関に何を求めればわかりませんが、地域（町会の運営）の事は地域で解決することが重要であると思います。

【その他】

- ・防犯関係 ・指揮命令を行う。 ・ハウレンソウです。
- ・ボランティアの窓口になる。 ・色々な分野でやれたらよい。 ・公的機関の責任者を決めて欲しい。
- ・集いの中に役所（予算担当）も一緒に議論。 ・公共機関が町会に連携・協力する、本気度を知りたい。 ・団体同士でトラブルがあった時の調整。
- ・社会人が参加しやすい時間帯の活動を増やしてほしい。 ・なぜ日本ではボランティア活動が定着しないのかを、真剣に議論すべき。
- ・何か問題があれば公的機関は逃げる。責任の所在をはっきりして欲しい。
- ・町会長は住民と公民館との板挟みになり大変。公民館活動の縮減を望みたい。
- ・人事異動で担当者が短期間で交代するから。担当する業務の知識が不足しています。
- ・町内会活動を活性化させるために行政機関はもう少し知恵を出し、改革を主導すべきではないか。
- ・公共交通機関については、路線バスの廃止、減便が相次いでいるので、自治体による支援が必要。
- ・具体的に現場で活動している人こそ「専門家」であり、公的機関の人こそ真摯に学ぶべきでしょう。
- ・地域高齢化が進むと現在の町会維持は難しくなると思われるので、町会の統合を推進していただきたい。
- ・もっと柔軟な姿勢で受け入れようとする気持ち。お役所対応をされると分かっていては相談にすらいけない。
- ・忙しいのはわかるけれども、例えば金沢マラソンなど大きな行事に対して、下部までの連絡網を市が中心になって構築してほしい。
- ・町会の地域における活動の活発化に対しては街中の空洞を防ぎ、空き家の利用法、受け継いだ管理人への支援をするような機能を望みたい。
- ・公的機関は、色々な世代の人の話を聞ける立場かなと思うので、地域の方にどんな問題点があるのか、ニーズを聞き出して、新しい問題の発見なども出来るのかなと思いました。
- ・町内で高齢者が集う場所があればいいと思います。公民館があっても遠く歩いていけないので行事があっても参加できません。町内ごとにあれば良いと思います。町会が高齢者に対してもっと手厚くフォローしていく必要があると思います。
- ・子ども時代からボランティア活動を授業に取り入れる、夏休みの宿題としてボランティア活動をする等、社会の中で当たり前になるよう政策として、考えて下さい。地域には潜在的ボランティア可能者がたくさんいます。そのような方に積極的に働きかける役割を果たす人が必要なのでは。
- ・いかに公的機関が適正に活動できるかに懸かっています。たとえば、彦三緑地のつつじの継承育成について市役所の一担当者の経費レベルだけで終わらせないで地域住民の意見を前提に識者の意見をとりいれ、市役所全職員がつつじの育成にボランティアすることで経費節減になる、との地元住民の意見も聞いています。

- ・元々行政サービスすべきことを第2次世界戦中の隣組をそのまま活用してやらせているのが実態。かといって、当時のような参加強制力は働かず、その狭間の中で町内会は苦勞しています。特に、賃貸の集合住宅は、管理会社を含め大変に困った存在だと思います。公的機関は、もっと前面に出るべきです。
- ・政策、施策の立案、施行にあたり、それが地域活動に与える影響を十分に考慮されることを望む。たとえば、現在検討されている家庭ごみ有料化は、ごみ袋を買うこと＝ゴミ出しの権利を買うこととなり、ごみステーション利用目的のみで町会に加盟している人々を退会させ、町会の組織率の低下を招く恐れがあるのではないか。
- ・NPOやボランティア等の情報がなかなか得られないと感じています。また気軽にボランティアに参加してもらえるような企画が必要ではないかと思ひます。一斉清掃活動とかは何か町会からやらされている感がある。たとえばマラソンレースの前にコースを皆できれいにして盛り上げよう！といったテーマを決めて協賛する企業等を集めて一種のイベント化する事でボランティアに対するいいイメージを作り上げるとか…。FM石川がビーチクリーン等をしているイメージで。
- ・毎日散歩している一人ですが、いまだに堪えない犬の糞の後始末。それでも以前よりかなり減りました。緑と花の課に電話したこともあります。最近掲示板が設置され、その影響もあるかもしれませんがそれでも数日前に散見されました。要は根本的に市民のマナー改善が急務が最優先であり金沢市、町会の連携以外にできないことと思ひれます。たばこのポイ捨て、立小便、犬の糞処理いまだに堪えません。市民生活のクレーム相談、市民のマナー改善のための相談窓口は一つにしてほしい。
- ・紙の無駄と思ひえるような町会回覧物の多さに辟易（あまり読まれていないことに）している市民も多いと思ひます。おそらく町会活動の広報手段等は何十年にわたり変わっていないのではないかと思ひます。用紙の不統一性（ファイル保管に不適）もある。公共機関としては市民全体へのことはインターネット・新聞への広報を強化し、ローカルな地域情報のことは各校下連合会、公民館としてホームページの創設による開示が望ましい。公共機関として住民サービスの強化への支援をお願いしたい。

問16 本調査に関して、ご意見などございましたらご記入ください（全角入力、箇条書き）

・広報活動、報告会の開催。
・意見が取り入れられているのか？ですね。
・若い人の積極参加が出来る施策を求めます。
・調査の結果を発表する場面が必要と思ひます。
・今回の質問は日頃無関心なものにとって答えづらい。
・新企画以前に情報公開をすすめて欲しいと思ひます。
・NPOの意味内容について、調べるきっかけになりました。
・普通ボランティア活動とは町内会活動は除外されるのでは？
・アンケートをして自分自身ボランティアについて考えさせられた。
・自分自身、ボランティア等について意識が低いことを認識しました。
・あまり意識してこなかったため、自分でももう少し知識を得なければ…。
・この調査で、国際都市としてより良き金沢市の新時代を迎えてください。

<p>・いつもお疲れ様です。アンケート結果が見られるので、とても参考になります。</p>
<p>・調査した限りはこれを基に金沢市として特色ある何か結果を出してほしい。</p>
<p>・NPO活動とボランティア活動、そして町内会活動は同一で扱うことは無理でしょう。</p>
<p>・これをきっかけに効率よくボランティア等々の活動がスムーズにできると助かります。</p>
<p>・ボランティア活動は重要と考えますが、私は年齢、体力にできなく、残念に思います。</p>
<p>・NPOやボランティア活動の情報をインターネットを通しタイムリーに提供してほしい。</p>
<p>・周りで参加している人がいないので、金沢市で実施されている活動の実例など知る機会があれば良い。</p>
<p>・これからもNPOやボランティアに積極的に参加し地域の活性化に少しでも貢献したいと思っています。</p>
<p>・ちょっとテーマが難しいけど子供が大きくなっていくうちに、少しずつ学んだほうがいいのかと思った。</p>
<p>・市役所登録(認定?)のボランティア活動内容一覧表等が見ることが出来れば、検討してみたいと思います。</p>
<p>・地域活動とボランティア・NPOは参加して楽しくなければいけない。人の世話(奉仕)は覚悟がいるし体力がいる。</p>
<p>・多面的な意見が集まり整理作業は大変かと思うが、貴重な意見です。十分に吟味して今後の方向性を検討してください。</p>
<p>・NPOという言葉は知っていても何をしているのか等も全く知らなかったの、これを機に少し勉強しようと思いました。</p>
<p>・地域活動は身近で避けられない存在だが、NPOとボランティアは関わったことがないので、今回はいろいろと考えさせられた。</p>
<p>・高齢者の自動車運転免許証の返納に対して、北陸鉄道の市内バス料金を無料にするか、半額にする制度を導入してほしいです。</p>
<p>・市内にどんなNPO活動があるのか、回覧板などで知りたいです。活動種別が色々あって設問がややこしいなと思いました。</p>
<p>・上から目線でボランティアを語らないでほしい。給料をいただいて考えたりボランティア活動をしているわけではありませんから。</p>
<p>・近年の災害時の状況を見ると、NPOやボランティアなどの果たす役割は重要であり、このような調査は時宜にかなうものと思う。</p>
<p>・各年代ともにNPOやボランティア活動にはかなり興味がある人が増えているので、それらを学べる講座や企画をもっと行政や民間で増やしてほしい。</p>
<p>・NPO法人については、地方でどんな法人があるのか良く分からない。東京一極集中の弊害であろうが、地方でももっと分かり易い広報活動を行うべきだ。</p>
<p>・ボランティアに関してハードルが高い。ましてNPO活動になるとさらに壁が高いように思える。現在の実態が不明で今回の調査に対して回答に窮していた。</p>
<p>・ボランティアは良いのですが、天候や都合など、急な場合に遭遇した時の対応が大変な時がありますが、そのあたりのフォロー体制があるとありがたいです。</p>
<p>・まじめに活動しているNPOもあれば、そうでないものもあると思う(設立時とその後での変化もあり)。その見極めを公的機関としてきちんと継続的に行ってほしい。</p>
<p>・一人一人の住民が地域の一員であると強い思いをもって地域活動に参加できたらいいと思う。賃貸が多い地域ならではの風潮がそれを妨げてしまっていると感じるので残念。</p>
<p>・普段、NPOやボランティアを考える事が無いので、興味深い調査だと思いました。(先日、この調査を行ったのですが、送信出来たかどうか判らないので、再送します。)</p>
<p>・地域活動のボランティアしか経験がないため、NPO活動と併せた今回の調査は、焦点が合わない感じで回答に少々窮し、調査目的にそぐわないものとなったことを反省しています。</p>
<p>・NPO法人に対しての、市の考えを知りたい。NPOの認定までは、調査や書類提出など大変だが、認定されればあとは楽だと聞く。NPO法人の詐欺事件もあり市の対応などはどうか？</p>
<p>・金沢にはたくさんのボランティア団体があると思うが、それぞれ活動規模が小さいのがもったいない。もっといろいろな団体が協力し合うとよいと思う。大学や市がバックアップする必要もあると考える。</p>
<p>・ゴミの日に町会単位でゴミ当番をしているが、職員自身がゴミ置場に立ってゴミ出しの仕方が間違えている住民に注意してほしい。当番が若い人だと、年寄りが言うことを聞かず、ルールが徹底されないため。</p>

<p>・ボランティアを出来る人達は 余裕のある人達で 小さな事をコツコツやっている人達は評価されないシステムをどう評価するのか、などの情報が分からないので余り意味が無いのでは。</p>
<p>・NPOについて詳しく知らないので調べてみようと思いました。・ボランティアは、なんとなくシニアの方がやるイメージがあるので、若い人向けのボランティアもあれば教えてほしいと思いました。</p>
<p>・1. 市の職員も、もっと町会の事に関心を持ってほしい(行事に参加する)。 ・2. 各地域活動を把握して欲しい(把握しているとは思いますが?)。</p>
<p>・地域活動等を行うについては、行き過ぎた個人情報の保護がその妨げになることがあると感じます。頑なに個人情報を保護する結果、その個人自身を救うことができないという事態が起こらないか心配するところです。</p>
<p>・ボランティア活動に関しては、以前団体でなければ受け付けないと言われ、断念したことがありました。最も気軽に個人でも参加できるようになれば、最も参加しやすくなると思いました。たとえば、本の読み聞かせとかなのですが。</p>
<p>・町会費を納めているのに、回覧板等、まったく回ってきません。以前松戸に住んでいる時は回覧板もあり、町会のお祭りなどの時には、ゲーム券や飲み物券なども配られていたのですが…。金沢はとても失礼だと思います。</p>
<p>・NPOはわかりませんが、市と町会について一言。市の施策等でもっとも町会を活用すべきである。市と町会の連携を取ることが大事。各町会との連携が難しい場合は、各町会連合会→町会のルートの活用をすべきと考えます。</p>
<p>・私達の町会は住民の平均年齢75歳を越えています。緊急事態に不安を感じます。小さなNPOの様な助けも色々な所で必要になると思います。その時、小さな善意がし易ければ、また行政からの掲示があれば個々の行動がし易くなると思います。</p>
<p>・NPOそのものがないままで、よくわからない定義なので、十分信用ができる組織なのかよくわからない。金沢市内で大々的に体操教室を開いているNPOもあるが、月謝は普通の体操教室と変わらない。ではなぜNPO?と首をかしげたくります。</p>
<p>・金沢の町会に今年から参加していますが、いまいち地域のイベント情報がつかみにくく(あとで開催されたことを知ったのも多数)、ただ毎月町会費だけを払わされている感が否めない。もっと新参者でも参加しやすい町会の行事、わかりやすい広報を期待したい。</p>
<p>・公民館のサークル合唱団に所属しています。福祉施設へ歌のプレゼントを検討中。しかし、指揮者、ピアノ伴奏の先生の職業の関係から日程が取れない。文芸館で、フォト&575の合評会の講師をさせてもらっています。ボランティアのつもりですので、謝礼はいただかなくてもいいと思っています。</p>
<p>・過去に施設へのボランティア活動を単独で実施しましたが、施設の担当者は大変喜んでいただけましたが、施設の責任者は理解されていないことを体験しました。県のボランティア協会に相談しましたら日本における受け皿の教育ができていないとのことで返事されました。今はそのようなことはないかと思いますが。</p>
<p>・将来を見据え、行政サービスの縮小を考えておられるのであれば、具体的なモデルを作成し、市民に提示していくべきです。元気な年金生活者には、ぜひ頑張ってもらいたいと思います。道があれば、高齢化社会の中、私も続くことができると思います。ただ、自身がパイオニアになる勇氣はありません。是非、ご検討ください。</p>
<p>・このアンケートをテストパイロットにして、市民から広くアンケートを取り、本格的にボランティア活動が盛んな街づくりに取り組んではいかがですか。役所が全てできるわけではありません。市民ができることは、税金を使わないで、自分たちでできるようにしなければなりません。ただし、強制ではなく楽しくできて、参加することが社会的ステータスになるような仕組みがあればいいですね。</p>
<p>・ボランティアやNPO活動はいい事だと思うのですが、見方を変えるともうちょっと行政側で出来る事あるんじゃないの?と思ったりもします。発達障害の子供がいますが相談機関よりママ友との情報交換の方が頼りになる事もままあるし、理解してもらいやすくて気持ちが楽になる部分があり、そういった親向けの支援活動を将来的に出来たらいいと考えているのですが、そもそも相談機関がもっと頼れるところなら、そんな事も考えなくていいんだよね…とも考えたりします。</p>
<p>・少子高齢化であるので、町会活動は今と同じにしようと思えばいずれ行き詰まる。公民館活動も含め、金沢方式が継続できるように方向付けしてほしい。町会の役員、ごみステーションの管理、高齢者の見守りなどこも大なり小なり問題点を抱えている。今までとやり方を変えるのか、ボランティアやNPO担ってもらうのか。1、2年で町会長が変わる地区では、行事をこなすのが精一杯で、そんなことにすら考えが及んでいない状態。やはり、まちづくり関連のボランティアやNPOの存在の紹介や理解を進めるのが先かと…。</p>
<p>・ボランティアが無償の奉仕活動であるという認識は改めるべきだと思う。本来の意味通り、自主的に参加する人であれば、責任感を持って活動を行ってくれると思うが、たとえば昨年の金沢マラソンのボランティアでは、人数集めで連れてこられたと思われるスタッフが、とてもやる気の無い(すぐ休む、勝手に帰るなど)行動をとっており、同じスタッフとして恥ずかしかつたし、そんな態度ならむしろ来ないで欲しいと感じた。活動に対し何かしらの対価があれば、その分責任感を持ってやってくれるかもしれないし、主催者としてもその分堂々と要望を言えるようになるのではないかな。</p>
<p>・対象が概念的すぎる。</p>
<p>・具体的に何なのか分かりにくすぎる。</p>
<p>・参考サイトのURL等があれば良い。</p>
<p>・NPOについての基本的説明をしてほしい。</p>
<p>・何についての調査なのか、よく分からなかった。</p>

・市として何を目標しているのかを明確にしてほしい。
・目的が明記されているので良いと思います。答え易かったです。
・わからないことだし、何故かもう選択されているので、良いアンケートでは無い。
・今回の調査でなぜかすでにチェックが入っていてその取り消し方が分からなかった。
・今回のアンケートには選択してないのに、選択している表示が出ている項目がある。処理に困る。
・回答すべき項目とそうでない項目がわかりづらい。そもそもの質問の趣旨も今一つ、明確性に欠ける。
・今までのアンケートの中で一番答えつらかったです。市内のNPO法人の例などがあればよかったです。
・問2-5、2-6は勝手に入力されてしまうので私の意見ではありません。アンケートのシステムがおかしいです。
・途中の設問2-5、2-6などチェックしていないのにあらかじめチェックが入っており、修正できなかったのものでそのまま送信します。
・角度を変えながら同じ質問ばかりが出され、真実に近づきたいのか、それとも、これでもこれでもかと深く質問をしたいのか、余り良い印象を持たなかった。質問方法の再検討が必要と思った。
・今回のアンケートは難しかったです。どういう活動をしているのがNPOなのか、具体的に何を想像して答えればいいのか例が欲しかった。問15でも経験、知識が無い為に答えられなかった。
・1、名前を記入するのに、URLがセキュリティタイプになっていない(httpの後ろに、sがついていない)ので、次回より対応してほしい。 2、選択肢に最初設定があるのはよろしくない。記入もれなどがあれば、答えが誘導されてしまう。
・ボランティア全般はまだしも、NPOという、世間的にはまだまだ浸透していない(と思われる)事項に関する調査を、様々なバックグラウンドを有する回答者を募った本アンケートのような場で行うことにはささか無理があるのではないかと感じる。